

水のこえ

第36号

発行日
平成27年2月1日

水道管や施設の更新・耐震化を進めています!!



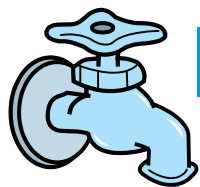
黒野第一配水池



水道管(耐震管)の布設工事(口径900mm)

みなさまに安全で安心な水道水を安定してお届けするため、水道管の更新を進めています。また、災害に強い水道施設の整備を推進するため、水道管、水源地の耐震化と配水池の建設を進めています。

つづきは、4ページです。



もくじ

1ページ

- 水道管や施設の更新・耐震化を進めています!!

2ページ

- 冬は水道管の凍結に注意!!
- 下水道への接続が可能になりました

3ページ

- 新しい経営プランを策定しています
- 井戸水をご利用のみなさまへ
- 直接投入型ディスポーザーを使用してみませんか?

4ページ

- 特集!! 水道事業

5ページ

- 井戸水メーターを設置しましょう
- ステンレス製のシンクなどに付着する白い固形物について

6ページ

- 水質検査結果をお知らせします

7ページ

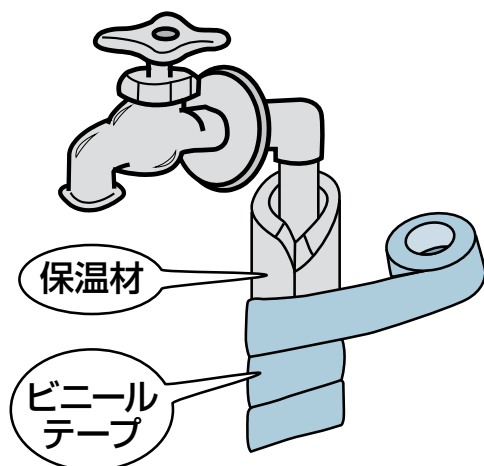
- 平成25年度水道・下水道事業会計決算のあらまし

8ページ

- 環境にやさしい「りん酸肥料『岐阜の大地』」を使用してみませんか?
- ペットボトル水「清流 長良川の雫」を販売中です

冬は水道管の凍結に注意!!

冬になると屋外の蛇口や水道管が凍ることによって水が出なくなったり、蛇口や水道管の破裂・ひび割れなどの事故が起こります。次の点に注意し、水道管の凍結や破裂を防ぎましょう。



◆凍結を防ぐには

屋外のむき出しになっている水道管や蛇口に、直接冷たい空気が当たらないように、保温材・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを下から上へ巻いて下さい。

◆凍って水が出ないときは

凍った部分をタオルなどで包み、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてください。直接、熱湯をかけると破裂することがあるので注意してください。

◆破裂したときは

まず、止水せん（メーターボックス内、もしくはその近く）を閉め、破裂した部分に布かテープを巻いて応急処置をしてください。その後、岐阜市指定給水装置工事業者（上下水道事業部ホームページ <http://www.gifusui.jp/common/siteiten/index.htm>参照）に修理を依頼し、お客様のご負担で直してください。

問い合わせ先 維持管理課 水道修繕係 ☎259-7788

下水道への接続が可能になりました

◆下水道へ接続しましょう

平成26年9月1日から、下記の地域にお住まいの方は下水道への接続が可能となっています。排水設備工事を下水道排水設備指定工事店（上下水道事業部ホームページ参照）に直接ご依頼いただき、下水道へ接続してください。

《新たに下水道の利用が可能となった地域》

高河原の一部、次木の一部、春近古市場北の一部、
春近古市場南の一部、茂地の一部



問い合わせ先 下水道への接続のお尋ねは
排水設備工事に関することは

下水道事業課 拡張係 ☎259-7514
営業課 審査検査係 ☎259-7519

◆下水道への切替工事の際は助成制度をご利用ください

排水設備設置・水洗便所改造の工事について、助成金や資金の融資のあっせん・利子補給の制度を設けておりますので、ご利用ください。

問い合わせ先 営業課 普及係 ☎259-7520

◆受益者負担金の納付を

新たに下水道が整備された地域に土地をお持ちの方は、下水道事業受益者負担金として、下水道整備費の一部を土地の面積に応じて一度限り負担していただくこととなります。

該当される方には、納入通知書を平成27年7月上旬にお送りしますので、納期までに納めてください。

問い合わせ先 営業課 負担金係 ☎259-7520

新しい経営プランを策定しています

今後の上下水道事業は、少子高齢化の進展などによる水使用の減少により、料金収入の増加は見込めない一方で、老朽化が進む施設や設備への投資が増えていくことが予想されており、財源の確保は大きな課題です。

そのため、事業運営において、より一層、社会環境の変化に柔軟に対応していくことが求められています。

これまで、上下水道事業部では、計画期間を5年間とする経営計画を作成し、経営の効率化と健全化に取り組んできました。この先、これまで以上に上下水道事業を取り巻く環境が厳しくなることが見込まれているため、現在、平成27年度からの事業運営の基本計画となる新しい経営プランを策定中です。

このプランに基づいて、継続して経営の効率化と健全化に努めていきます。なお、公表は平成27年4月を予定しています。

問い合わせ先 上下水道事業政策課 企画係 ☎259-7878

井戸水をご利用のみなさまへ

井戸水を下水道へ放流されているお客さまで、井戸水メーターを設置されていないお客さまは、世帯人数や業種により定められた井戸水認定水量に基づき、下水料金の計算を行っていますので、世帯人数や利用用途に変更があった場合は、上下水道料金センターまでご連絡ください。

また、井戸水ポンプを撤去されたり、散水のみになされるなど井戸水を下水道へ放流されなくなった場合も、上下水道料金センターへご連絡ください。

問い合わせ先 上下水道料金センター ☎266-8835

直接投入型ディスポーザーを使用してみませんか？



▲直接投入型ディスポーザー

Q. 直接投入型ディスポーザーってなに？

台所の流し台の下に設置して、生ごみを投入、粉碎し、流水とともに直接下水道へ流すことができる機械です。

Q. 使用によってどんなメリットがあるの？

- ◆ごみステーションに出す生ごみの量が減るので、ごみステーションの臭気、カラスなどによる被害を軽減できます。
- ◆台所の衛生面を改善する効果があります。
- ◆下水道へ流された生ごみは、下水処理場において資源回収し、有効活用します。

Q. 設置・使用が可能な人は？

北西部処理区域内（常磐、木田、岩野田、岩野田北、黒野、西郷、七郷及び合渡の各地区の一部）にお住まいで、すでに公共下水道を使用されている方またはディスポーザーの設置と同時に公共下水道を使用される方のうち、家事用で使用される場合に限り、設置が可能です。

Q. 設置・使用には費用がかかるの？

設置にかかる費用は、使用される方の負担となります。また、使用にかかる費用についても、1台につき毎月400円（別途消費税がかかります）を負担していただくことになります。

Q. 設置の手続きは？

ディスポーザーの設置には、岐阜市の承認が必要ですので、設置工事は、下水道排水設備指定工事店（上下水道事業部ホームページ参照）へ直接ご依頼ください。

問い合わせ先 営業課 審査検査係 ☎259-7519

特集!!水道事業 ～水道管、水道施設の更新・耐震化～

今回は、水道事業についてご紹介します。

水道管の現状

本市の水道事業は、昭和5年に鏡岩水源地が通水を開始してから、給水区域を拡張してきており、平成25年度末現在、約2,350kmの水道管が布設されています。

このうち、布設後60年を経過した水道管を「老朽管」と位置づけており、現在の長さは約12km、全体に占める割合は、0.5%程度となっています。今のところ、低い割合ですが、10年後、20年後には大量の水道管が老朽化し、一斉に更新時期を迎えることになります。



耐震管の布設(ダクタイル鋳鉄管 口径100mm)



撤去された水道管(鋳鉄管 口径200mm)

更新・耐震化の必要性

このまま更新を行わず、老朽管が増えていくと、水道管が割れて漏水し、大規模な断水や道路の陥没などによる二次災害の発生や管の内側に付着したサビなどによって水道水が濁るなど、様々な被害が生じます。

また、東日本大震災など、近年、各地で大規模地震が発生しています。この地方でも「東海地震」や「南海トラフ巨大地震」など大規模地震の発生が危惧されており、水道管の耐震化は重要な課題です。水道管が耐震化されていないと、激しい揺れによって、管のつなぎ目が外れたり、管が割れたりして、大規模な断水や道路の陥没などが発生します。

更新・耐震化の取組状況

これまで口径100mm以上の水道管を新たに布設したり、更新したりする際、管のつなぎ目に伸縮機能があり、地震時においても外れにくい耐震管(耐震形ダクタイル鋳鉄管)を布設することで耐震化を進めており、平成25年度末現在、口径300mm以上の水道管では42.5%、全管路では12.5%が耐震管となっています。

平成26年度からは、口径100mm未満の水道管についても水道管の更新や新設の際に、耐震管(高密度ポリエチレン管)を布設しています。災害時においても安全で安心な水道水をお届けするため、水道管の更新及び耐震化を、今後も計画的に進めていきます。



耐震管の布設(高密度ポリエチレン管 口径50mm)



建設中の黒野第一配水池

水道施設の更新・耐震化

ご家庭の蛇口まで安全でおいしい水道水を持続的にお届けするためには、水道管だけでなく、水源地や配水池などの水道施設の整備も必要です。

現在、市内には21か所の水源地と41か所の配水池があり、水道管と同様、今後の施設の更新や耐震化が必要とされています。安全で安定した給水を続けるには、水源地の井戸が古くなることで起こる水量不足や水質悪化に備えて、小規模な水源地を廃止し、水量が豊富で安定した水源地へ統合することも不可欠です。また、配水池には災害時の生活用水や消防用水を確保する役割もあり、配水池貯留

量（配水池に溜めておくことのできる水量）の確保は、水道施設の耐震化とともに災害対策の柱となるものです。

これらの課題に対応するため、更新時期を迎えた水源地は、統廃合を考慮しながら、最新の耐震基準に基づいて改築しています。配水池については、災害時に備えた貯留量を確保できるよう増強を進めています。また、重要な施設から耐震診断を実施し、必要な補強や補修を順次進めています。

今後の見通し

この先も安心・安全で災害に強い水道サービスを継続していくには、水道管をはじめとする施設整備の維持管理を行うための投資が必要となっています。この財源を確保していくため、平成26年10月検針分から水道料金の改定をさせていただきました。今後も、経営の効率化に取り組むとともに、企業債の発行を抑え、世代間の公平な負担を図りながら、みなさまの生活に欠かせない大切なライフラインである水道を守り続けていきます。

問い合わせ先 上下水道事業政策課 ☎259-7878
上水道事業課 ☎259-7513
施設課 ☎259-7515

井戸水メーターを設置しましょう



井戸水メーター

- 下水道へ排水している井戸水利用者の方に対して、より適正な下水料金算定を行うため、井戸水メーターの取り付けを進めています。
- 平成25年4月より、マンション、アパートなどの集合住宅にも各部屋に井戸水メーターを設置いただけるようになりました。
(設置を申請できるのは、建物所有者（大家）の方に限られます。)
- 井戸水メーターを設置する場合、標準的な工事の範囲については、**岐阜市が設置費用を負担**します。
- メーター未設置の方に、郵送にてご案内させていただく場合もありますが、設置については、下記問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

問い合わせ先 営業課 計測係 ☎259-7518

ステンレス製のシンクなどに付着する白い固形物について

ステンレス製のシンクやポットの水が乾いた後に、白い固形物が付着していることがあります。この白い固形物は、水が蒸発した際に水中に含まれているカルシウムなどのミネラル分が残ることで発生します。

通常、水道水にはミネラル分が含まれていますが、ミネラル分は人体にとって必要な鉱物性栄養素であり、有害なものではありません。

ステンレス製のシンクの場合、クエン酸配合の洗剤やクエン酸を水で溶かしたものをペーパータオルなどに染み込ませて固形物に貼り付けて数分置いた後、ふき取ることで除去することができます。ポットの場合は、クエン酸配合の洗剤やクエン酸を水で溶かしたものをポットの中に溜め、数時間放置しておくことで除去できます。(こすり洗いは新たな付着の原因となります。) また、残った水分をこまめにふき取ることで発生を抑えることができます。



ステンレス製のシンクで発生した白い固形物



ポットに付着した白い固形物

問い合わせ先 水質管理課 水道検査係 ☎259-7521

水質検査結果をお知らせします

お客さまに安全・安心な水道水をお届けするために、法令に基づき、定期的に水質検査を行い、水道水の品質を厳しく管理しています。

「水のこえ 34号」では、消毒副生物（主に消毒剤の添加により、非意図的に生成される物質）検査についてお伝えしました。今回は、1年に1回行う全項目検査のうち金属類の一部についてお知らせします。

金属類検査（1年に1回）

項 目	基準値※	解 説
亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下	亜鉛メッキ鋼管からの溶出に由来して検出されることがあり、高濃度に含まれると白濁の原因となります。
アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	高濃度に含まれると白濁の原因となります。
鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	地質、鉄管などに由来して検出されることがあり、高濃度に含まれると異臭（金気）や洗濯物などを着色する原因となります。
銅及びその化合物	1.0mg/l以下	給水装置などに使用される銅管、真鍮器具 <small>しんちゅう</small> などからの溶出に由来して検出されることがあり、高濃度に含まれると洗濯物などを着色する原因となります。
ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下	地質、海水及び塩素処理などの水処理に由来し、高濃度に含まれると味覚を損なう原因となります。
マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下	地質由来で検出されることがあり、消毒用の塩素で酸化されると黒色を呈することがあります。
カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/l以下	硬度とはカルシウムとマグネシウムの合計量をいい、主として地質によるものです。硬度が低すぎると淡泊でコクのない味がし、高すぎるとしつこい味がします。また、硬度が高いと石鹸の泡立ちを悪くします。一般的に、硬度100mg/l未満が軟水、100～300mg/l未満が中硬水、300mg/l以上が硬水といわれています。岐阜市の水道水は、軟水です。
蒸発残留物	500mg/l以下	水を蒸発させたときに得られる残留物（主に白色）のことで、主な成分はナトリウム、カルシウム、マグネシウム、ケイ酸などのミネラル分です。蒸発残留物が多い水は水が乾いた後に白い固形物が発生しやすく、苦み、渋みなどの味がします。また、適度に含まれるとまろやかさを出すとされます。

※水道水質の安全を確保するため、生涯にわたって連続的に摂取しても人の健康に影響が生じない量をもとに、安全性を十分考慮して、厚生労働省令により、基準値が設定されています。

検査結果については、平成26年9月に実施した全項目検査では、すべての水源系統の浄水において、水質基準値を下回っており、異常はありませんでした。（亜鉛、アルミニウム、鉄、銅及びマンガンは基準値の10分の1未満でした。）

今回、お知らせした検査項目以外の結果については、下記問い合わせ先までお尋ねください。

また、詳細な検査結果については、上下水道事業部ホームページ

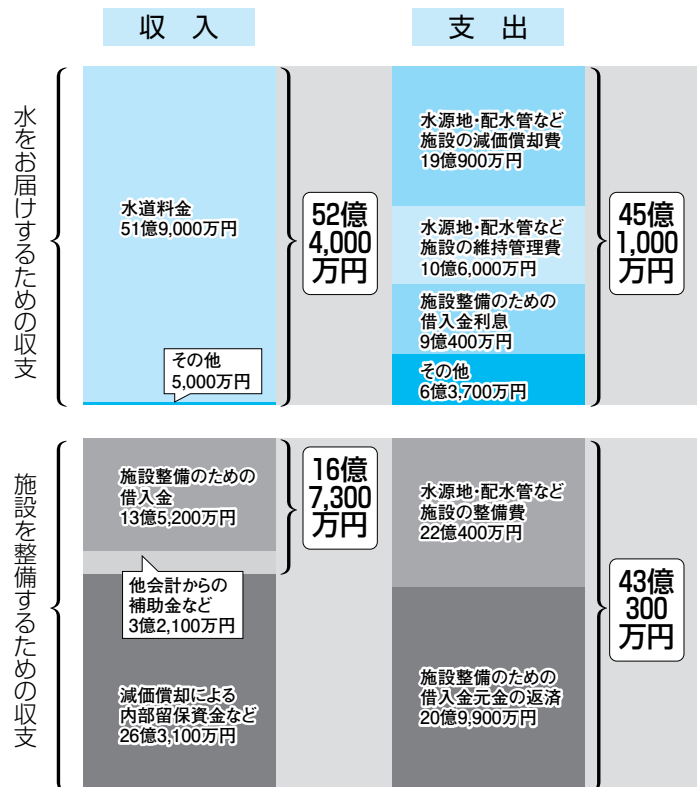
<http://www.gifusui.jp/water/shitsu/shitsu.html>にてご覧いただけます。

問い合わせ先 水質管理課 水道検査係 ☎259-7521

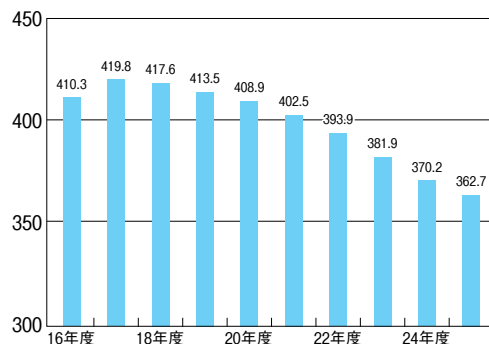
平成25年度 水道・下水道事業会計決算のあらまし

■水道事業会計

(消費税込)



企業債残高の推移（億円）



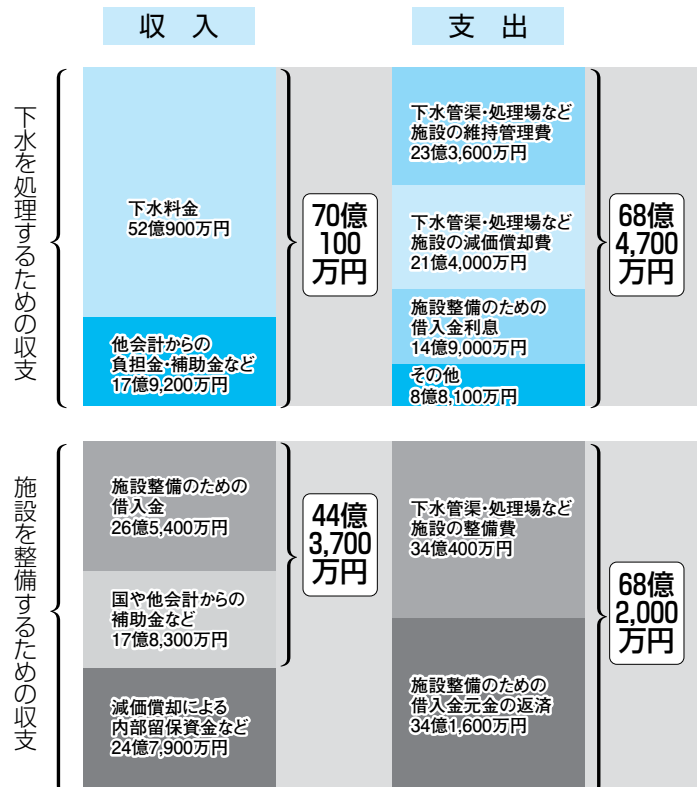
平成25年度の主な事業

- 配水管の布設・布設替
- 水源地などの設備の増設・更新

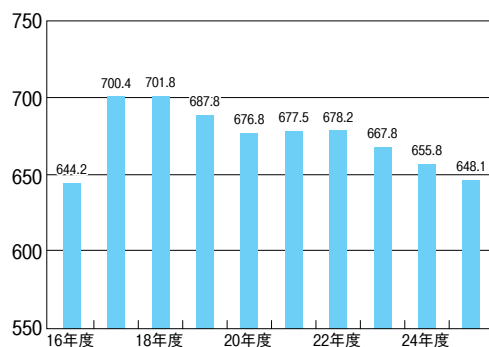
※水をお届けするための収入と支出の差額7億3,000万円は、純利益及び消費税計算上の差額です。
 ※施設を整備するための収入には、26年度の繰越工事資金100万円が含まれており、26年度の支出の財源となります。

■下水道事業会計

(消費税込)



企業債残高の推移（億円）



平成25年度の主な事業

- 北東部処理分区下水管渠の布設
- 中部プラントなどの設備の改築

※下水を処理するための収入と支出の差額1億5,400万円は、純利益及び消費税計算上の差額です。
 ※施設を整備するための収入には、26年度の繰越工事資金9,600万円が含まれており、26年度の支出の財源となります。

問い合わせ先 上下水道事業政策課 財政係 ☎259-7878

環境にやさしい「りん酸肥料『岐阜の大地』」を使用してみませんか？

下水処理の過程で回収した希少資源である「りん」を、肥料「岐阜の大地」として販売しています。
 水稻・野菜・果樹に使用できる好評の肥料です。家庭菜園など作物育成に、ぜひご利用ください。

＜「岐阜の大地」の特徴＞

- ◆主要成分はリン酸カルシウム
- ◆無臭
- ◆作物にゆっくりと持続的に吸収
- ◆発芽から収穫まで効果が持続
- ◆雨で流出しにくい、川や海の環境に優しい
- ◆アルカリ性の肥料で酸性土壌の改良に効果
- ※使用には、チッソ・カリの施肥が別途必要です。



JAぎふ・JAにしみの各支店で販売しています。

問い合わせ先 施設課 ☎259-7515

ペットボトル水「清流 長良川の雫(しずく)」を販売中です

岐阜市の水道水のおいしさや観光のPRを目的に、長良川に育まれた水道原水を500mlのペットボトルに詰めた「清流 長良川の雫(しずく)」を製造しています。

岐阜市役所地下売店、柳ヶ瀬あい愛ステーション、長良川うかいミュージアムで販売していますので、知人へのお土産や災害時の備蓄用にぜひご利用ください。

販 売 先	岐阜市役所地下売店	☎265-4141
	柳ヶ瀬あい愛ステーション	☎216-0371
	長良川うかいミュージアム	☎210-1555
問い合わせ先	上下水道事業政策課 庶務係	☎259-7878



窓 口 の ご 案 内

岐阜市上下水道料金センター (岐阜市明徳町10番地 杉山ビル1階)

- 使用水量・使用料金について
 - 転出入時における上下水道の手続き
- ☎266-8835 FAX269-3909
- 営業時間**
- 平日 午前8時30分～午後7時30分
 - 土曜日 午前9時～午後5時30分
 - 日曜日・祝日 午前9時～午後5時
 - 12月29日から1月3日は休業日です。

岐阜市上下水道事業部 (岐阜市祈年町4丁目1番地)

- | | | |
|-----------------------|-----------|-------------|
| ●道路で漏水を発見したとき | ☎259-7788 | 維持管理課 |
| ●水道・下水料金について | ☎259-7516 | 営業課 料金・徴収係 |
| ●助成金・融資あっ旋について | ☎259-7520 | 営業課 普及係 |
| ●下水道事業受益者負担金について | ☎259-7520 | 営業課 負担金係 |
| ●家庭の水道、下水道の施工について | ☎259-7519 | 営業課 審査検査係 |
| ●井戸水メーターについて | ☎259-7518 | 営業課 計測係 |
| ●水道の本管工事について | ☎259-7513 | 上水道事業課 |
| ●下水道の本管工事について | ☎259-7514 | 下水道事業課 |
| ●水源地・配水池・下水処理場の工事について | ☎259-7515 | 施設課 |
| ●水道水の水質相談 | ☎259-7521 | 水質管理課 水道検査係 |
| ●FAX | 259-7522 | |

ホームページURL <http://www.gifusui.jp/top.htm>

- 開庁時間**
- 平日 午前8時45分～午後5時30分
 - 土曜日、日曜日、祝日、年末年始は閉庁日です。
- ※ただし、道路で漏水を発見された場合や下水の詰まり処理など緊急を要する場合は、維持管理課(☎259-7788)へご連絡ください。